



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1
www.aioinissaydowa.co.jp**—地方創生包括連携協定の一環—
神戸市三宮で車いす街歩きイベントを実施**

2023年7月28日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）と一般社団法人 WheelLog（代表理事：織田 友理子、以下「WheelLog」）は、誰もが安全・安心で自由に移動しやすいモビリティ社会の実現に向けたユニバーサル都市設計の推進に、2021年4月から共同で取り組んでいます。

また、当社は、2017年5月に神戸市と「地方創生に係る包括連携協定」（以下、「本協定」）を締結し、同市が地方創生に向けて力を入れている「市民の安全・安心」や「観光復興」等への支援を通じて、社会・地域の課題解決に取り組んでいます。

今般、当社神戸支店（支店長：中澤 龍太、所在地：兵庫県神戸市中央区明石町19）は8月19日、本協定に基づき、WheelLogとともに下記の活動を実施しますので、ぜひご取材いただきますようお願いします。

【イベント概要】

イベント名称	車いす街歩きイベント～WheelLog!in 神戸 2023～
日時	2023年8月19日（土） 10:30～16:30
場所	三宮センター街周辺（住所：神戸市三宮町1～3丁目周辺）
参加者	当社：神戸支店長 中澤 龍太 他、社員 15名 関係者：各障がい者団体、当社代理店、賛同市民 約50名
主催・後援等	主催：WheelLog 共催：当社 後援：神戸市、一般財団法人神戸観光局、KOBE 三宮・ひと街創り協議会
活動内容	車いすに乗って街中を巡る「体験型」のイベントで、今回初めて神戸市で開催します。 参加者同士がチームを組み、与えられたミッションをクリアしていきます。車いすユーザーはもちろん、歩ける方も車いすを体験頂くことで「街のバリアフリー」について自分ごととして考える機会となります。街歩き後にはチームごとに、車いすユーザーが利用できるスポットなどを掲載している WheelLog!アプリへバリアフリー情報を投稿頂き、アプリの情報を充実させていきます。
活動目的	来春以降、イベントや法改正が予定されおり、神戸のまちでもインクルーシブな社会を創造していくことが期待されています。 ・2024年4月 改正障害者差別解消法の施行による民間事業者における障がい者への合理的配慮義務化 ・2024年5月 世界パラ陸上競技選手権大会 ・2025年4月 大阪・関西万博 本イベントでは、車いすで街中や店舗を巡る体験を通してバリアフリーを考えるきっかけにしてもらうことで、誰もが暮らしやすいまちづくりを考えます。

※ご取材を希望される場合、以下「お問い合わせ先」までご連絡くださいますようお願いいたします。

<お問い合わせ先>

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 神戸支店 企業営業課 担当：前田百合江 TEL：050-3462-0278

以上

<WheeLogの概要>

団体名：一般社団法人 WheeLog

<https://wheelog.com>

所在地：〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-15-2 九段坂パークビル 4階 M&K コンサルタンツ内
設立：2018年



<WheeLog!アプリについて>

WheeLog! は、車いすですぐ実際に通った道や、ユーザー自身が実際に利用したスポットなど、ユーザー体験に基づいたバリアフリー情報が集まっている「ユーザー投稿型」のバリアフリーマップです。スマートフォンのアプリで提供しており、どなたでも無料でご利用いただけます。健常者の方々が協力することによって飛躍的に情報量が増えるため、ぜひアプリをダウンロードの上、積極的に投稿ください。また、多言語展開しており、今後増加が見込まれる海外からのお客さまに利用いただくことができます。

QRコードからアプリをダウンロード



ユーザーが車椅子で通った道をマップ上で共有



車椅子ユーザーが利用できる施設や設備をみんなで共有



車椅子ユーザー、健常者が投稿することで世界中のバリアフリー情報をアプリで共有

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

